

第 3 次中野市行政改革大綱(案)に対する意見等のまとめ

(中野市行政改革推進委員会 H26. 5. 29 開催時)

- ・ご意見等の内容は極力主旨を変えず要約しております。
- ・欠席された委員から後日提出のあった意見も記述してあります。

◆人口の減少に関して

出された意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少に伴い行政サービスを縮小均衡していくのではなく、それに対抗する施策や取り組みを行っていくことが重要。 ・住んでいる人が幸せになるような行政を行って欲しい。 ・市内各地域の人口動態と社会資本ストックの状況など、将来推計をシミュレーションした上でコミットメントできる目標値を明示すべき。
答申意見(案)	<p>人口減少、少子高齢化にともない行政サービスの対象を縮小均衡していくのではなく、目標を明確にし、地域ごとに配慮した施策や取組を展開し、市民満足につながる行政運営に取り組まれない。</p>

◆歳入の減少に関して

出された意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズに応えられる職員体制、行政組織の整備が必要。 ・市民にもできることは自分たちでやるという考え方が必要。 ・歳入が減少する中、行政改革でサービスの低下を招いてはならない。職員は効率よく仕事をし、財政の健全化を目指し維持していくことを考えて欲しい。 ・市民ニーズについて、行政にできることをはっきりさせ、民間にできることは民間に任せ、行政は民間をサポートしていく体制が必要。
答申意見(案)	<p>行政と市民の役割分担を明確にするとともに、民間でサービスの提供が可能な業務は廃止し、一層の事務執行の効率化、財政の維持・健全化に取り組まれない。</p> <p>行政サービスの低下を招かないよう、市民ニーズを的確にとらえた職員体制や行政組織の整備に取り組まれない。</p>

◆既存公共施設に関して

<p>出された 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設を作るだけ作って、管理を任せるような体制は良くない。 ・公共施設の利用について、指定管理者や市民と協力し合って取り組む必要がある。 ・施設が多いので、集約化を進めた方が良い。 ・公共施設の維持管理や転用または統合廃止など、短期間にドラスティックに対応して欲しい。
<p>答申 意見(案)</p>	<p>既存施設の整理統合や集約化を確実に進めるとともに、施設の利用促進を図るため、市民や指定管理者と協力しながら民間的な経営感覚で施設運営を推進されたい。</p>

◆自主財源の確保に関して

<p>出された 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広告収入について、収入が上がるよう新たな取り組みを行って欲しい。また、観光等 PR も良いが、市の収入につながるような体制整備を市民や民間企業と協力して整備して欲しい。
<p>答申 意見(案)</p>	<p>広告収入について、収入が上がるよう新たな取組を検討されたい。</p> <p>観光誘客を推進するとともに、市の収入につながるような体制整備を民間企業や市民とともに検討されたい。</p>

◆行政運営全般について

<p>出された 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトで効率的な行政を求めるのは、市民の当然の要求である。 ・地域の皆さんのニーズに合った行政でないと、市民の理解を得られない。 ・「将来に向けた課題」、「将来課題への対応策」、「改革の方向」に書かれている内容はもっと具体的な内容の大綱であって欲しい。 ・減収を補うことのできる集中改革プランを策定し、果敢に挑戦する中野市の目指すものを大綱で示して欲しい。 ・コンパクトな組織体制について、マイナンバー制度を活用した電子自治体化や情報通信技術（ICT）環境整備を図り、行政の簡素化・効率化と同時に住民サービスの向上につながる取り組みを行って欲しい。 ・就農支援、公共公益施設の最適化、集客イベントの活性化、少子高齢化など各種施策を包括的に取り組む行政運営を推進する必要がある。
<p>答申 意見(案)</p>	<p>行政改革の実行にあたり、簡素で効率的な行政運営を目指し、具体的な実行計画と目標を定めて取り組むよう進められたい。</p>

◆その他

<p>出された 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・20年後先までの資料を作成して欲しい。 ・庁舎建設について、将来の財政を考慮しながら慎重に考えて欲しい。 ・市民会館は体育館など他の施設と併用できる施設にして欲しい。 ・経常総収入と経常総支出の推計グラフがあれば良い。 ・部門ごとの職員数や臨時職員数の推移を知りたい。 ・県内の市税の税率を知りたい。 ・実質公債費比率の全国、県内推移を知りたい。
---------------------	--